

日本医史学雑誌 第69巻 第3号

目 次

原 著

- 帝王切開の歴史における A. R. シンプソンの蹉跌と遺産 …………… 玉井 彦明 253
近世後期中津藩中津町の「医療」における医師と盲人 …………… 中村 友紀 271

研究ノート

- 武田科学振興財団 杏雨書屋蔵 黒川文庫について …………… 吉川 澄美 284

日本医史学会編『医学史事典』刊行記念 令和5年1月例会

- 挨拶 …………… 小曾戸 洋 301
第Ⅰ部 世界の医学(1): 古代から近世まで
——東西を繋ぐイスラーム世界の医学—— …………… 矢口 直英 302
第Ⅱ部 世界の医学(2): 近現代
——医療・医学が全開する19, 20世紀—— …………… 山内 一信 304
第Ⅲ部 日本の医学(1): 古代から近世まで——その概略—— …………… 真柳 誠 306
第Ⅲ部 日本の医学(1): 古代から近世まで【蘭学・蘭方編】
——西洋医学の受容と展開—— …………… 青木 歳幸 308
第Ⅳ部 日本の医学(2): 近現代
——日本の近代医学の黎明と現代の医学と医療—— …………… 渡部 幹夫 310
第Ⅴ部 社会の中の医学——学際領域としての医学史—— …………… 永島 剛 312
総括: 『医学史事典』 …………… 坂井 建雄 314

資 料

- 杏雨書屋蔵 黒川文庫目録 …………… 吉川 澄美 316

記 事

- 例会案内 …………… 337
例会記録 …………… 337
例会抄録
中世日本にみる歯科医療事情…………… 西巻 明彦 338
博多人形師と解剖学——博多人形師と九州帝国大学福岡医科大学校 解剖学教室
櫻井恒次郎教授“美術解剖学”—— …………… 丸山マサ美 339
研究教育の「場」をめぐる～『洋学史研究事典』編集補遺…………… 海原 亮 341
1889～91年“旧ロシアかぜ”は“コロナウイルス”によるものだったか?
——インフルエンザウイルス循環からの考察—— …………… 逢見 憲一 343
生薬ハンゲの修治に関する薬史学的研究…………… 牧野 利明 344
日本獣医史学会創立50周年記念——歴史と展望—— …………… 小佐々 学 346
レブラと奇跡 脱神話化と脱医学化に向けて…………… 堀 忠 347

書 評

堀 忠 著『レプラと奇跡——脱神話化と脱医学化に向けて——』	平井雄一郎	349
青木歳幸, W・ミヒエル 編『天然痘との闘い III 【中部日本の種痘】』	廣川 和花	350
日本薬史学会 編『薬史学入門』.....	小林 義典	352
小形利彦 著『明治前期地方公立医学校の洋学史的研究 ～公立医学校授業科目の検討～』	坂井 建雄	353
投稿規定		355
編集後記		357

《本号の表紙絵》

ビギ海軍病院模型 Architect's Model of Bighi Naval Hospital 19世紀初期

(マルタ海事博物館所蔵)

1675年にB.F.G. ビギがカルカーラからリネラに及ぶ入り江を見下ろす岬の上に別荘を建てた。その後、初めてこの別荘を海軍病院とすることを提案したのはネルソン卿であった。1803年、英国艦隊軍医長のスナイプ医師が、この場所が病院に適していることを指摘し、両翼の増築を提案した。1829年3月、この土地は海軍に移譲された。1830年3月23日に海軍中将マルコム卿が礎石を据えた。ビギ病院の建物はウィットモア陸軍大佐が設計し、建築家のゼーリが建設作業を監督した。1832年に完工し、1970年まで病院として運用されていた。

ナイティンゲールが提唱したパヴィリオン型病棟が普及する以前の建築様式であり、換気・採光はそれほど重視されていなかったことが窺われる。第1次世界大戦後期に当地を拠点にして連合艦隊の護衛に携わり、「地中海の守護神」とも称された日本帝国海軍第2特務艦隊に生じた傷病者も、多くはこの病院に収容されて英国海軍軍医の治療を受け、あるいは看取られた。

建物は現存し、マルタ科学技術評議会や科学博物館が入居するほか、結婚式場(“Villa Bighi”)としても活用されている。

(柳川 鍊平)